

酒枝義旗 さかえぎ 經濟學者。明治二十一年一月十日愛媛縣生れ。昭和
五十二年二月二十日歿（八六—一九六）。昭和二年早稻田大學政治經濟
學部卒。同大教授。

著書『構成體論的思維の問題—構成體論的經濟學を中心として』(昭
和十九年二月十日實業文庫本社)、『経済学と新生—德國再建の歴史哲
學的考察』(昭和二十二年四月十日春光社)、『人生読本・3』(合
著・日本放送協会編、昭和十九年八月二十日春陽堂書店)、『
まぼろしの告白』(昭和二十七年十一月一日経済書局)、『現代の生活』
(内村鑑三) (合著・教文館出版部編、昭和四十二年一月二十日教
文館)、『早稻田の森—生ける母校の姿—思ひ出…』(昭和四十二年
十一月二十日白前野書店)、『今に至るまで』(昭和四十二年五月二十
日白前野書店)等。